

千里新田地区まちづくり協議会

2024 年度(第 18 期)通常総会 議案書

【日 時】 2024 年 5 月 18 日(土) 午後 7 時から

【場 所】 千里新田小学校 高学年図書室

【議 案】

第 1 号議案

2023 年度(第 17 期) 活動報告

第 2 号議案

2023 年度(第 17 期) 一般会計収支決算報告並びに会計監査報告

第 3 号議案

2024 年度(第 18 期) 活動計画

第 4 号議案

2024 年度(第 18 期) 一般会計収支予算

【その他】

報告 役員等の体制について

ホームページアドレス <https://www.senri-shinden.jp/>

第1号議案

2023 年度(第 17 期) 活動報告

(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

1 広報活動

(1) 広報誌「千新かわら版」発行

千新かわら版 NO. 59(2023 年 6 月)、NO. 60(2023 年 10 月)、NO. 61(2024 年 1 月)の 3 回、いずれもカラー版で発行、全戸配布した。

(2) ホームページの更新・管理

年間スケジュール表、青パト運行表、かわら版及びコミュニティバス試験運行などを常時掲載し、情報提供を行った。今年度は、特に千新小夏祭りや市民体育祭の実行委員会の会議の様子や、それぞれの事業の Q&A 等を載せることによって会員の関心を高め、事業の参加者の増大に努めた。

2 福祉活動

(1) 敬老フェスティバル協力

2023 年 9 月 21 日敬老の日 千里市民センター大ホールにて、式典と小学生・中学生の歌と演奏。別会場として同日午後、小学校ピロティと春日会館にて、記念品と小学生の絵手紙を配布した。

地区の敬老行事対象者数 1,441 人(75 歳以上)。3 会場含めて 800 人程の参加だった。民生委員・福祉委員・高齢クラブ以外にまち協有志、学校からは引率だけでなく設営などの協力がいただけた。

(2) 福祉委員会との小地域ネットワーク活動

高齢者支援「いきいきサロン」を開催する事ができた。

「むつみ会」は、公民館と春日会館前で配食を行い、希望者は会館内で食べていただいた。

子育て支援「のびのび」は、毎月第 2 水曜日に開催し、12 月はサンタがプレゼントをくれた。

千里新田小学校では、福祉教育として、4 年生に白杖と車椅子体験をしてもらった。

(3) 地域公共交通(バスの地域内運行)

令和 4 年 2 月～令和 6 年 2 月の間、たけのこルート試験運行を実施した結果、延べ乗車人数は 17.3 万人で、スタート時 4,000 人/月だったのが、MAX10,000 人/月まで増加。平均 21.3 人/1 便の利用者数で、千里丘ルートを上回っている。千里山駅、南千里駅、緑地公園駅と千里山西 6 丁目の乗降者が多い。

今まで、令和元年より国・府・警察・市・大学・運送事業者・連合自治会で構成する「地域公共交通会議」は、計 14 回実施され、令和 6 年 4 月より本格運行することで、最終を迎えることができた。

現状は道路幅が狭い府道の多い千里山地域は、定期運行できるルートが全範囲をカバーできていないが、別の新しいステージで、今後の新たなルートのコミュニティバスの検討を是非とも要望したい。

(4) いこいの間活性化

コロナ禍の延長線上のため、いこいの間でのコーヒーサロンは開催しなかった。

3 ふれあい活動

(1) 第 42 回千新小夏祭りの開催

8 月 19 日(土)に、第 42 回にあたる千新小夏祭りを開催した。

コロナ禍明けや、櫓の設営の無い中での夏祭りでしたが、未就学児童や中学生はもとより、地域の多くの皆さんにご参加いただくことができ、大盛況で終了することができた。

開催された内容として、お神輿は、幼児・低学年・高学年それぞれの神輿を子どもたちが自由に飾り付けをし、暑い中精一杯頑張って作成に取り組み、会場内を練り歩き、最後にこども園の園児によるダンスが披露され、最初のスタートに景気をつけてくれた。

地域の皆様方がお楽しみの花火大会が行われ、子どもたちが花火の音に驚きと歓声をあげていたことで、コロナ禍や熱中症への対応を一時的に忘れ、子どもたちの喜ぶ賑やかな姿を目の当たりに、開催した目的が達成された1日でした。未来へと繋げて活かせるための夏祭りであったと思う。

(2) 第35回千里新田地区市民体育祭の開催

第35回千里新田地区市民体育祭を、10月22日(日)に千里新田小学校で開催。

今回の開催は、3年振りに午前・午後にわたって、地域の皆さまが自由に集える市民体育祭を企画し、地域別のブロックテント・椅子・高齢席も復活した。

会計的には、4年間にイオン南千里店の撤退を始め、広告主助成金が6割に減少し経費が不足するため、近隣の新しい事業主に依頼して対応した結果、元の助成金を確保できた。

恒例のブロック別カラータオルの代わりに、ビブス着用で物価高を対応工夫した。

今回は、久々にブロック対抗レースが復活して、自分のブロックカラーの出場選手に大きな声援が続き、毎回の競技に大声援・大拍手。皆が手に汗を握り、運動場全体が喜びであふれていた。

夕方には全ての競技が終わり、大きな怪我や事故もなく終えることができた。

結果、午前640名、午後612名、延べ競技参加者1,252名だった。

(3) 第18回千里新田地区子どももちつきフェスタの開催

コロナ・インフルエンザによる学級閉鎖が多かったため中止

(4) せんしん交流会の開催

コロナ禍で約3年間休止しておりました「せんしん交流会」を、6月より再開した。

毎月第1土曜日(新年会のある1月と懇親会のある11月を除く)の18時から、公民館2階調理室で実施。

ロコミと一部メール案内で20名前後の方々にお集まりいただき、交流を深めてもらっている。

4 安心・安全対策活動

(1) 登校時の挨拶運動と子ども見守りに協力

「地域の子供は地域で育てよう」との掛け声から強化された声掛け見守り活動は、ご協力の皆様のおかげで、登下校時のトラブルもなく過ごしてこれた。

最近、小・中学校の校長先生から嬉しいお言葉をいただいた。「沢山の生徒から、丁寧な朝の挨拶をいただける」とのこと。

これからも、声掛け・見守りを続けましょう！

(2) 青色防犯パトロールカーの運行

運転者及び同乗者の高齢化でリタイアする会員も出るなか、なんとか連日の運行をすることができた。児童・生徒の登下校の安全確保のため、現状維持に努めたい。皆様のご協力を期待します。

(3) 全市一斉合同防災訓練の実施

千里新田地区としては、令和6年1月21日(日)に、吹田市一斉防災訓練と日時を合わせて実施した。

まちづくり協議会が中心となり、連合自治会をはじめ、各団体が協力して千里新田小学校に災害対策本部と救護所を設置。

まず、各自治会単位で一次避難所に集合した住民の数を集計。二次避難所として定められた千里新田小学校へ移動された方に、受付で住所・氏名を記入してもらい本部で集計した。大雨の中だったが、小学校への避難者数が今年の2倍あり、能登半島地震の後ということもあり、皆さんの意識が高かったのではないかな。

①可搬式消防ポンプを使用した防火部による放水訓練

②消防団千二分団と春日班の指導の下、水消火器操作実演

③元消防職員である川端さんの災害全般の対応講話

当日の参加人数／一次避難(各自治会)=261人・二次避難(小学校)=117人・

運営スタッフ=31人・消防団=12人・吹田市地区防災要員=4人：総参加人数=425人

(4) 福祉避難所避難訓練

今年はいませんでした。

5 子育て支援・青少年育成活動

(1) 児童センター事業支援

サマーフェスティバル、センターまつり等のスタッフとして参加。運営に協力した。

(2) 地域教育協議会協力

中学生対象事業の「花いっぱいプロジェクト」を地域教育協議会とまちづくり協議会で取り組んだ。

6 環境美化活動

(1) 「アドプト・ロード・千新」の清掃活動

毎月第3土曜日午前8時から、ガストから新御堂筋までの歩道を中心に清掃活動を行った。普段は、松山理事ほか一部の方で水やりなど行っている。

2023年1月～12月で延べ316人の参加だった。2月と10月は、他の団体の清掃活動と合同としたため倍増した。

8月4日には、松山理事が代表して、大阪府道路協会表彰状を授かった。

(2) 「すいた里親道路」維持管理(清掃・除草・花壇の整備)

春日台団地登り口の三角地の清掃と除草作業及び花壇整備などの維持管理を行った。

(3) 中学校の花いっぱいプロジェクトへの参画

10月18日 花の苗をポッドに植え替え

12月1日 中学生が育てた苗を、南中南側の府道の歩道に植栽した。一部は、児童センターにて花の植え付け体験を行った。

(4) 小学校共同整備花壇の維持管理支援

雑木の除去、水やりのほか、季節の花を植え替えた。

奥の予備枠の中で、PTA有志で野菜の栽培を行ったと聞いている。

地域教育協議会でも、中学生の野菜作りが行われた。

7 その他の活動

(1) 会議等

① 通常総会(第17期) 5月20日(土)

② 役員会 7回開催(3月は臨時開催)

4月15日(土)、6月17日(土)、8月26日(土)、10月14日(土)、12月16日(土)、
2月17日(土)、3月16日(土)

③ まち協運営体制・役員選出方法について

毎回役員会で時間を設け審議した。

(2) 地区発足30周年事業「ふるさと千新会プロジェクト」

特に進捗はなかった。HPに公開中。

2023年度(第17期) 一般会計収支決算報告

(2023年4月1日～2024年3月31日)

【収 入】

(単位:円)

費 目	予算額	決算額	差 異	備 考
繰越金	795,583	795,583	0	2022年度まち協繰越金
会費	214,000	212,800	-1,200	諸団体(20団体×@6,000円):120,000円 個人(69名×@1,200円):82,800円 賛助会員(1団体×@10,000円):10,000円
繰入金	100,000	0	-100,000	※体育祭の青パト繰入金の中止
助成金	70,000	60,000	-10,000	吹田市からの青パト助成金:60,000円 ※防災訓練の連合分担金の中止
寄付金	0	0	0	
雑収入	650,000	729,738	79,738	印刷機使用料:57,200円 新年会参加費:327,000円 歓送迎会参加費:210,000円 懇親会:86,000円 福祉委員会ポスティング代金:30,000円 防災訓練時青パト用バザー売上:12,400円 青パト募金:7,138円
利息	10	9	-1	普通預金利息
合計	1,829,593	1,798,130	-31,463	

【支 出】

(単位:円)

費 目	予算額	決算額	差 異	備 考
広報活動費	90,000	98,654	8,654	サーバー費用(ホームページ更新管理) かわら版印刷代金等
福祉活動費	5,000	0	-5,000	
ふれあい活動費	830,000	691,739	-138,261	新年会:323,200円、歓送迎会 251,800円 夏祭り協力金:30,000円、懇親会:86,739円 ※地域30周年記念誌未発刊
安心・安全対策活動費	250,000	159,348	-90,652	青パトガソリン代:71,993円 車両メンテ費用:28,315円 保険料:59,040円 ※車検:2024年実施予定
子育て支援・青少年育成活動費	5,000	5,000	0	児童センター管理運営協議会費
環境美化活動費	50,000	23,988	-26,012	アドプト活動関連費用(花苗代等) 南中花いっぱいプロジェクト
印刷費	90,000	50,885	-39,115	印刷機消耗品代、印刷機メンテナンス、コピー代等
通信・事務費	30,000	15,342	-14,658	通信費(切手代等)、事務用品
会議費	5,000	0	-5,000	
交通費	5,000	0	-5,000	
慶弔費	5,000	0	-5,000	
予備費	464,593	0	-464,593	
小計	1,829,593	1,044,956	-784,637	
繰越金	0	753,174	753,174	
合計	1,829,593	1,798,130	-31,463	

上記の通り、2023年度一般会計収支決算 を報告いたします。

2024年4月16日

千里新田地区まちづくり協議会 会計 大島 勝



2023年度(第17期) 会計監査報告書

2023年4月1日から2024年3月31日までの
千里新田地区まちづくり協議会(第17期)一般会計の監査を次のとおり行いました。

会計台帳(金銭出納帳、銀行通帳)

支出領収書

以上を基に会計監査を行った結果、収支は正確かつ適正に処理されていることを報告します。

2024年 4月 21日

会計監査

板野典明



2024年 4月 21日

会計監査

田畑順子



第3号議案

2024 年度(第 18 期) 活動計画

(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

- 1 広報活動
 - (1) 広報誌(千新かわら版)を年 3 回発行
 - (2) ホームページの更新・管理。機動的に発信
- 2 福祉活動
 - (1) 9 月 16 日(祝) 開催予定の敬老行事への協力
 - (2) 福祉委員会が実施する「小地域ネットワーク活動」への協力
 - (3) 本格運行へ移行した地域公共交通「すいすいバスたけのこルート」の情報提供
 - (4) いこいの間の活性化
- 3 ふれあい活動
 - (1) 第 43 回千新小夏祭りの開催 8 月 24 日(土)
 - (2) 第 36 回市民体育祭の開催 10 月 13 日(日)予定、雨天予備日 10 月 14 日(月)
 - (3) 第 18 回子どももちつきフェスタの開催 12 月 15 日(土)予定 ※回数未定
 - (4) せんしん交流会の開催 毎月第 1 土曜日午後 6 時から
 - (5) 歓送迎会・懇親会・新年会の開催
- 4 安心・安全対策活動
 - (1) 子供達の登下校時の挨拶運動と見守りに協力
 - (2) 青色防犯パトロールカーの運行
 - (3) 全市一斉防災訓練と同日に防災訓練を実施 1 月 19 日(日)予定
- 5 子育て支援・青少年育成活動
 - (1) 千里山竹園児童センターの運営に協力
 - (2) 地域教育協議会の各事業への協力
- 6 環境美化活動
 - (1) 毎月第 3 土曜日午前 8 時から実施するアドプト・ロード千新の清掃活動
 - (2) すいた里親道路の維持管理と花壇や道路沿いの整備
 - (3) 地域緑化活動の推進
 - ① 南千里中学校に協力し花いっぱいプロジェクトを実施
 - ② 千里新田小学校の共同整備花壇の植栽管理支援
- 7 その他活動
 - (1) 定例役員会を開催 原則偶数月の第 3 土曜日午後 7 時から予定
 - (2) 地区発足 30 周年事業の位置付けである「ふるさと千新会プロジェクト」で、30 年間の地域の彩あるエピソードを冊子にまとめて配布

2024年度(第18期) 一般会計収支予算
(2024年4月1日～2025年3月31日)

【収 入】 (単位:円)

費 目	前年度 予算額	予算額	差 異	備 考
繰越金	795,583	753,174	-42,409	2023年度まち協繰越金
会費	214,000	218,800	4,800	諸団体(21団体×@6,000円):126,000円 個人(69名×@1,200円):82,800円 賛助会員(1団体×@10,000円):10,000円
繰入金	100,000	0	-100,000	
補助金	70,000	0	-70,000	※吹田市青パト助成金が補助金に変更
寄付金	0	0	0	
雑収入	650,000	777,000	127,000	印刷機使用料(諸団体負担分):57,000円 福祉委員会ポスティング協力金:30,000円 まち協歓送迎会会費(60名):300,000円 まち協懇親会会費(60名):90,000円 まち協新年会会費(60名):300,000円
利息	10	10	0	普通預金利息
合 計	1,829,593	1,748,984	-80,609	

【支 出】 (単位:円)

費 目	前年度 予算額	予算額	差 異	備 考
広報活動費	90,000	100,000	10,000	サーバー費用(ホームページ更新管理) かわら版等
福祉活動費	5,000	5,000	0	
ふれあい活動費	830,000	750,000	-80,000	千新小夏祭り協力金:30,000円 もちつきフェスタ協力金:30,000円 まち協歓送迎会費用:300,000円 まち協懇親会費用:90,000円 まち協新年会費用:300,000円
安心・安全対策活動費	250,000	260,000	10,000	青パト活動費(車検含む)
子育て支援・青少年育成 活動費	5,000	5,000	0	児童センター管理運営協議会費
環境美化活動費	50,000	30,000	-20,000	アドプト活動関連費用 南中花いっぱいプロジェクト
印刷費	90,000	55,000	-35,000	印刷機消耗品代、メンテナンス料
通信・事務費	30,000	20,000	-10,000	事務局通信費、事務用品等
会議費	5,000	5,000	0	
交通費	5,000	5,000	0	
慶弔費	5,000	5,000	0	
予備費	464,593	508,984	44,391	
合 計	1,829,593	1,748,984	-80,609	

報告

役員等の体制について

【役員等】

会 長	奥 保 明	留 任
副 会 長	瀬 戸 口 豪	留 任
同	高 瀬 喜 郎	留 任
総 務	神 馬 克 之	留 任
同	勝 矢 久 仁 子	留 任
書 記	小 谷 博 子	留 任
同	古 賀 千 枝 子	留 任
会 計	大 島 勝	留 任
理 事	西 澤 甚 一 郎	留 任
同	吉 田 誠	留 任
同	大 野 和 之	留 任
同	北 野 徹 義	留 任
同	上 田 眞 知 子	留 任
同	森 本 和 人	留 任
同	大 塚 明 典	留 任
同	崎 井 一 三	留 任
同	今 野 尚 雄	留 任
同	福 間 幹 芳	留 任
同	松 山 健 司	留 任
同	延 木 玉 恵	留 任
同	筒 井 枝 美 子（公民館館長）	留 任
同	金 尾 博 之（児童センター館長）	留 任
同	岡 本 智 子（中学校PTA会長）	新 任
同	國 吉 香 織（小学校PTA会長）	新 任
同	花 谷 か お り（こども園保護者会会長）	新 任
会計監査	田 畑 順 子	留 任
同	板 野 典 明	留 任
顧 問	諏 訪 孝 子	留 任
同	出 口 庄 次	留 任
同	俊 多 希 憲	留 任
同	生 駒 靖 子（南千里中学校校長）	留 任
同	平 山 裕 子（千里新田小学校校長）	留 任
同	西 田 優 子（千里新田こども園園長）	留 任